

報道関係者様

神鍋高原キャベツの出荷最盛について

豊岡市日高町の神鍋高原で、特産の「神鍋高原キャベツ」が今年も玉太り良く生育しており、大阪や神戸、市場に目標約91トンの出荷に向けて収穫が行われています。JAの神鍋高原園芸組合キャベツ部会では、出荷最盛を迎えています。ぜひご取材ください。

神鍋高原キャベツの概要

品 種：キャベツ

栽培地域：豊岡市日高町

栽培規模：12名 1.98ha

収穫時期：6月初旬～7月上旬

特 徴：標高350メートルの冷涼で昼夜の温度差が大きい気候と、水はけが良く肥料の保持力が高い火山灰土を生かして栽培する。みずみずしくて甘く、シャキッとした歯応えがある。



※昨年の収穫の様子

取材について

日 時：令和8年6月9日（火） 9時00分～

場 所：名色出荷場 （豊岡市日高町名色300番地） 生産者 岡森圭三氏のほ場

参加予定者：生産者、JA たじま

JA たじまは但馬地域を管内とする農業協同組合です。「たじまに生きる たじまを活かす」をモットーに、農業発展と地域活性化に貢献するため多岐にわたる事業を展開しています。

この件に関する報道関係各位からのお問い合わせ先

JA たじま 日高支店（営農） 担当：吉岡 TEL：0796-42-5304

このニュースリリースは、JA たじまのホームページにも掲載しております。